

研究セミナー（第23回）・会員交流会（第12回）報告

去る3月15日（土），午後1時30分から4時15分まで研究セミナーと会員交流会を札幌エルプラザ（環境研修室2）で開催しました。

ハイブリット開催で，会場参加者18名，オンライン参加者3名と多くの方に聴講いただきました。理事長の挨拶に続き，話題提供は以下の6件でした。



宮下純夫： NHKBSドキュメンタリー番組「グレートネイチャー」の舞台裏－オマールンでの撮影裏話－

岡 孝雄： 石狩低地帯南部の旧長都沼と馬追沼にかかわる地形・地質構造的ならびに考古学的意義

星野フサ： 東野幌で海退後の植生の拡がりについて

嵯峨山 積： 札幌の地質探訪：星置扇状地と星置の滝

前田仁一郎： 理学の理は理屈の理：閉鎖温度と冷却速度の関係を振り返る

関根達夫： 20250226札幌 清田区の道々で道路陥没



件数が多く少々時間が足りなかったようでしたが，多様な分野からの発表で，参加された皆さまには満足していただけた催しだったのではないのでしょうか。

当日の司会は中川 充会員で，報告文の調整は情報基盤整備担当の川村信人会員が行いました。話題提供と会場設営に尽力いただいた皆様も含め感謝申し上げます。

（嵯峨山 積 写真と記）